

も り 銀の森林通信

～大田市森林組合広報誌～

令和3年8月

第76号

～循環型林業実施中～其の三

三瓶町池田にある私有林（個人所有の山）の約60年生のスギ・ヒノキの造林地でした。林業専用道を利用し主伐を実施しました。今後は再造林を実施し、島根県で進められている循環型林業を実践していく予定です。
(※その後は“再造林支援事業”を活用して保育を行う予定)

内容紹介

2P 令和3年度 組合長挨拶

令和3年度 通常総代会

3P 事業活動の概況

運営の基本方針

4P 地元説明会の実施

林業専用道開設

組合員の名義変更手続きについて

5P 循環型林業について

6P 令和2年度 大田市林業祭を開催しました

ゼロ災川柳コーナー

7P 新入職員紹介

経営課職員の担当地区について

8P 島根県農林大学校からのお知らせ

9P 大田市林友会活動記

10P 三瓶こもれびの広場 木工館

組合長挨拶

代表理事組合長 皆田修司



組合員の皆様には平素より大田市森林組合の諸活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

地元開催ということで、当組合職員を含めた多くの大田市民の皆様が準備に関わってきた全国植樹祭も、1年延期の後、規模縮小、両陛下のオンライン参加という形になりましたが、好天にも恵まれて大成功の裡に開催されました。ともに喜びたいと存じます。

5月27日開催の総代会ではコロナウイルス感染対応が困難を極める中で、47名の総代本人出席を得て開催することができました。事業報告では令和2年度も厳しい経営環境下における損失計上の報告をするとともに経営責任者としてお詫びの言葉を述べさせていただきました。併せて、昨年に策定した新中期経営計画をやり抜く決意を示しました。

また、森林組合法等の改正に伴っての定款変更や昨年に各地区別に協議していただいた役員選任規程の変更も承認いただきました。

新年度に入ってからは新中期経営計画の実践の進捗確認や課題抽出のための検証委員会を定期的に開催し、組織の強化を確実にする取り組みを進めています。事業面では、これまで進めてきた大団地形成への取り組みを継続するとともに、主伐事業へのさらなる取り組み強化、高性能林業機械導入による生産力の増強や地籍調査事業への新規参入を計画し、安定経営の実現を目指すこといたしております。

森林環境税の導入等、森林・林業への追い風は強くなっています。同時に森林組合の役割・位置づけも変わろうとしています。今後とも時代の流れを的確に捉え、健全経営という目標に向かって「たゆまず、ひるまず」邁進してまいります。

組合員の皆様の一層のご支援を心よりお願い申し上げます。

令和3年度 通常総代会

5月27日サンレディー大田において、令和3年度大田市森林組合通常総代会を開催しました。



代表理事組合長
皆田 修司



議長
楫 義行 総代（長久町）

永年勤続表彰者 ～おめでとうございます～

総代会で行われた「永年勤続職員表彰」の受賞者はこちらの4名。席上、表彰状・記念品が贈られ、永年にわたる労をねぎらいました。おめでとうございました！



（写真左から）

長久町 才崎敬一郎さん（勤続20年）
大田町 大谷 寛さん（勤続10年）
大田町 川上 千鶴さん（勤続10年）
仁摩町 中間 俊彦さん（勤続10年）

【令和2年度 事業報告】事業活動の概況（抜粋）

令和2年度日本経済は新型コロナウイルス感染症の影響によりかつて経験したことのない展開となりました。林業界においては木材自給率は9年連続で上昇しているものの、価格については横ばいに近い状況が続いています。

このような状況の中「大田市未来につなぐ森づくり構想」を基本に成熟期を迎えた人工林を「伐って、使って、植えて、育てる」“循環型林業”

令和2年度

事業総収益 426,253千円（計画比 2,601円減）
事業総費用 358,093千円（計画比 19,516円増）

I. 貸借対照表

資産の部	金額	負債・純資産の部	金額
現金・預金	35,995,309	貯掛金	6,676,226
受取手形	0	未払金	42,157,515
売掛金	17,928,286	未払法人税等	328,500
棚卸資産	6,799,114	賞与引当金	6,075,040
前払費用	395,820	前受金	0
未収金	238,649,622	預り金	18,939,351
立替金	3,280,083	受託販売預り金	125,447
仮払金	75,617	未払消費税	1,815,600
長期預け金	45	短期借入金	20,000,000
流動資産計	303,123,896	流動負債計	96,117,679
減価償却資産	18,502,314	長期借入金	1,093,000
土地	29,741,213	退職給付引当金	23,968,597
森林	22,749,112	役員退任慰労金引当金	2,031,150
電話加入権	80,300	固定負債計	27,092,747
系統出資金	15,880,000	負債合計	123,210,426
系統外出資金	1,751,000		
リサイクル預託金	99,010		
固定資産計	88,802,949		
公共下水道受益者負担金	115,293	法定準備金	59,567,732
総延資産計	115,293	任意積立金	117,391,501
資産合計	392,042,138	当期末処理損失金	-20,209,627
合計	392,042,138	資本準備金	4,639,506
		純資産合計	268,831,712
		合計	392,042,138

(部門別損益計算書)

部門	収益	費用	損益
指導	0	752,905	-752,905
販売	65,912,640	37,762,546	28,150,094
森林整備	360,340,444	319,578,251	40,762,193
森林整備	226,082,861	207,174,467	18,908,394
利用	120,497,105	100,616,824	19,880,281
林地供給	0	0	0
福利厚生	0	0	0
購買（事業物資）	13,725,929	11,756,960	1,968,969
購買（生活物資）	34,549	30,000	4,549
金融	0	0	0
合計	426,253,084	358,093,702	68,159,382

の展開に努めました。また、林内路網の新たな設計施工技術、移動式搬器を利用した利用間伐の実施にも挑戦しました。

結果として、事業計画に対して総事業収益は99%の達成をすることができましたが、総事業費用では105%となり最終の損益では△20,000千円の欠損金となりました。決算の状況についてお示しします。

事業総損益 68,159千円（計画比 △22,118千円）
事業利益 △16,567千円（計画比 △18,888千円）

II. 損益計算書

科 目	金額
事業収益	426,253,084
事業費用	358,093,702
事業総利益	68,159,382
事業管理費	84,726,405
事業利益	-16,567,023
事業外収益	4,074,520
事業外費用	2,685,977
事業外損益	1,388,543
経常利益	-15,178,480
特別利益	15,514,161
特別損失	20,216,808
特別損益	-4,702,647
税引前当期損失	-19,881,127
法人税、住民税及び事業税額	328,500
当期損失金	-20,209,627
前期繰越剰余金	0
当期末処分損失金	-20,209,627

III. 令和2年度損失金処理について

(単位：円)
1. 当期末処理損失金 -20,209,627
2. 損失金処理額
任意積立金取崩額 18,000,000
損失補填積立金
3. 次期繰越損失金 -2,209,627

【令和3年度 事業計画】運営の基本方針（抜粋）

令和3年度は、中期経営計画に基づき、事業目標の明確化及び徹底した作業の効率化を行うとともに、進捗管理の徹底を図ります。主な事業は次のとおりです。

①林業専用道を核としたモデル団地の策定と地区説明会を開催し集約化団地の設定・実現に取り

利用間伐事業 年間搬出量 16,000m³

森林整備事業 保育施設 279ha 林業専用道(開設) 2,900m 森林作業道(開設) 21,000m 新植事業 26ha

組む②営業力強化及び生産コストの低減により素材生産量の増加を図るとともに、各種補助事業を活用して組合員への利益還元に努めます③民間事業体の協力を得ながら林業専用道、森林作業道等の壞れにくく環境に配慮した路網開設に努めます

主な事業の目標値は、次の通りです。

事業説明会を開催しています



林業専用道や森林作業道の開設、搬出間伐事業等の団地化による施業の計画に加え森林境界調査事業を行う際に関係者を招き事業説明会を実施しております。

事業計画についての説明のほか意見交換の時間を設け事業に対するご理解をいただけるよう努めています。

林業専用道(規格相当)について



令和3年度は4路線（継続路線含む）の林業専用道（規格相当）開設を計画しております。林業専用道とは、大型トラックの通行を想定した高規格の道で、構造物等を設置し排水対策も行います。木材の搬出コストの削減に有効な道となっております。

【お知らせ】組合員のみなさまへ

組合員の名義変更手続きについて

組合員の死亡による相続があった場合、森林組合へ名義変更の手続きが必要となります。

また、転居等による住所変更など組合員資格に異動があった際も変更手続きが必要となりますので、当組合総務課までお問い合わせください。

循環型林業実施中!!



「伐って、使って」ます!



大田市森林組合では平成30年度から本格的な主伐事業（植えた木の収穫）に取り掛かりました。平成30年度からの3年間で組合員様個人の山林での主伐事業で収穫できた木は約7,600m³にのぼり、このうち約3割は建築材（柱や合板など）に使用されています。

いまから約60年前に人の手によって植えられた苗が、建築材になり今後数十年、人の暮らしとともに残っていくと思うと感慨深いものがありますね。

木を「伐って、使う」と環境にいいのはなぜ?

植物には、大気中の二酸化炭素を有機物として固定するという重要な働きがあり、特に樹木は幹や枝などの形で大量の炭素を蓄えています。二酸化炭素を吸って成長した木は炭素の塊ともいえます。その木を製品として建築材や家具などで使用することは、木材の中の炭素を長期間にわたって私たちの暮らしのなかで形として貯蔵することにつながります。

さらに、木材は、鉄等の資材に比べて、製造や加工に要するエネルギーが少なく、製造・加工するときの二酸化炭素排出量が抑制されます。

木を発電所で使っても環境にいいのはなぜ?

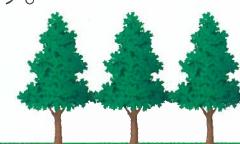
もちろん、木を燃料として燃やせば二酸化炭素は発生します。

森林の樹木は、光合成によって大気中の二酸化炭素の吸収・固定を行っていますので、樹木の伐採後に森林が更新されれば、発生した二酸化炭素は成長過程で再び樹木に吸収されることになります。

全体で見れば大気中に増える炭素の量はプラスマイナスゼロとなるのです。



「植えて、育てる」ます!



再造林支援事業（前年度、広報誌をご覧ください）によって、約40名の組合員様の山林（約40ha）にて所有者負担なしで、苗木を植えました。同じく所有者負担なしで苗を育てるための下刈（草刈）を実施しています。いま育てている苗が二酸化炭素をしっかりと吸収して約60年後に再び木材として、人々の暮らしの中に溶け込んでいくことを期待して、伐った後は、苗を植えて育てています。



令和2年度 第7回 大田市林業祭開催

昨年11月7日（土）に今までとは変わり大田市共催のもと大田市民会館及び旧大田市消防本部跡地にて第7回大田市林業祭を開催しました。コロナ禍の中ではありましたが、たくさんの方に来場していただきました。ありがとうございました。

今年は10月3日（日）に開催予定です！ぜひお誘いあわせの上お越しください！！

かまいたちも挑戦したシミュレーターも大好評でした!!

シミュレーター

なりきりコーナー

実演コーナー

おもちゃの刈払機や仕事服を着て楽しそうになりました!

展示コーナー

高性能林業林業機械ハーベスター実演!!

メダカすくい

丸太ボウリング

ストラックアウト

松ぼっくりをボールに見てたたかってたストラックアウト!なかなか高得点が出ません。

毎年大好評の丸太ボウリング!!ストライクを出すのがなかなか難しいです。

木工体験

ゼロ災川柳コ～ナ～

平成27年度より、当組合では仕事への心構えや普段の作業の様子を題材とした川柳を全職員に募集して、2ヶ月毎に最優秀賞、優秀賞、佳作を発表（各ランク毎に賞金あり）、年末には年間最優秀作品を選び表彰式を開催しております。日常的に労働安全意識を高めることを目的とした取り組みで、毎回多数の応募があり、なるほど!と納得する作品やぱっと笑える作品など、ユーモア溢れる作品が集まります。



「ゼロ災へ みんなで意識 ONE TEAM」

令和2年度 最優秀賞

「ゼロ災へ みんなで意識 ONE TEAM」
 「安全は 他人に頼るな 任せるな」
 「焦らない 気持ちのゆとりが 事故防ぐ」
 「お互いに 声を掛け合い 事故なくす」
 「助け合う 心がつくる 明るい職場」



令和元年11月期受賞作品
 令和2年1月期受賞作品
 令和2年3月期受賞作品
 令和2年5月期受賞作品
 令和2年7月期受賞作品





新入職員紹介



令和3年度より、入組した職員を紹介します!!

紹介内容

- ① 氏名 ② 年齢（6/1時点） ③ 出身地 ④ 所属部署 ⑤ 趣味・特技 ⑥ 一言！



- なんげ だいすけ
① 南家 大輔
 ② 39歳
 ③ 三瓶町
 ④ 森林整備課
 ⑤ スポーツ
 ⑥ がんばります！



- もりやま たかし
① 森山 隆志
 ② 50歳
 ③ 大田町
 ④ 森林経営課
 ⑤ 映画鑑賞、水泳
 ⑥ 森林についての知識を深めたいです

うわあ～



誰も知らない山の境界

ガクガク



立会い風景

近年、地域の山の境界を知らないことやそもそも自分の土地があることすら知らない方が多くなっています。山の境界に詳しい方も、年々少なくなっています。また世代交代などで問題が益々加速しています。そうしたことが森林の荒廃や、自然災害などの問題に繋がっています。

道をつけることで隅々まで手入れをすることが出来、森林の整備が進み山の活用に繋がります。しかし山の境界がはっきりわかってないと道をつけることは出来ません。

組合では、3年前から調査室を設け、国や市の補助事業を使って、伐期を迎えた山林、路網整備を必要とする造林地等の境界復元にあたっています。今後、山林状況に詳しい組合の利点を生かし、「山林境界をメインとする」地籍調査事業に取り組むことを計画にしています。

担当職員のお知らせ

地区の担当職員が変更になっておりますので、お知らせします。

作業のご用命はこちらの係までお申し付けください！

森林経営課
三係担当

森林経営課
一係担当

西部エリア
田中・辻村
森山

東部エリア
中間・田原
郷原

島根県立農林大学校林業科 令和4年4月入学生募集

注目!!

- ・林業就業に必要な多くの資格を取得可能
- ・県内林業事業体(約50社)から安定した求人募集



エアコン・ベッド・学習机



設備が充実した学生寮

- 学生寮設置（個室、冷暖房、キッチン、インターネット完備）
- 無利子貸付金（県内林業事業体（認定事業体）就業で償還免除制度あり）
- 島根県緑の就業準備給付金（最大142万円／年）

※卒業後1年内に林業分野へ就業し一定期間従事することが条件

◆募集定員 20名【就学期間：2年】

林業に従事するうえで必要な知識・技術をしっかりと身に付け、木材生産や森林整備をリーダーとして担う人材や林業事業体の経営管理を担い得る人材を育成します。

◆学生募集期間

- ・一般入学（前期）：令和4年1月7日（金）～1月27日（木）17時
（後期）：令和4年2月25日（金）～3月9日（水）17時 *後期試験は前期試験等の結果により決定します。）
- ・地域（事業体）推薦：令和3年9月29日（水）～令和4年3月9日（水）17時

問合せ先

島根県立農林大学校 林業科

〒690-3405 飯石郡飯南町上来島1207
(TEL) 0854-76-2100 (FAX) 0854-76-2103
<https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/norindaigakko/rinngyouka/>



島根県農林水産部 林業課

〒690-8501 松江市殿町1番地
(TEL) 0852-22-5153 (FAX) 0852-26-2144
<https://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>



大田市林友会活動記

～研修の成果を今後の実践・活動に活かす～

「林友会」とは…
森林所有者の皆さんが林業について自主的に研究されるグループです。
会員募集中です。

幻のヨロイマツを発見!! ～三瓶町池田の市有林～

三瓶山西の原から浮布池への遊歩道完成（令和2年11月）を記念した池田小学校児童や家族・関係者らの森林学習中に、大田市林友会会員が偶然、市有林内にヨロイマツを発見!!

これまで市内にヨロイマツは3本あったが、その中の2本が相次いでマツクイムシに襲われ枯れてしまった…。そんな時にこれまでの3本のマツより勝るとも劣らぬヨロイマツを発見し、発見の感動と喜びは筆舌に尽くせず、後日早速マツクイムシ防除の薬剤注入を行った。



ヨロイマツの接ぎ木の活着率向上

これまで何年もヨロイマツの接ぎ木に挑戦してきたものの、高い技術が受け継がれておらず活着は皆無であった。昨年50本中1本着いていたが、今年は50本中6本着き技術の進歩が徐々に現れて

きており今後に明るい展望が開けてきた。今後さらに技術を磨きヨロイマツの苗の増産に励みたい。



第41回 全国林業後継者大会に出席

植樹祭前日の5月29日（土）に浜田市石央文化ホールにおいて、全林研グループ、島根林研グループ、浜田市、島根県の主催で、「循環型林業の定着・拡大のための担い手確保・育成」（木の温もりと森林《もり》の恵みを次世代へ）のテーマのもと開催された。規模縮小ながら全国から約200人集まった。県内諸団体の活動発表があり、大田市森林組合の林達夫代表理事専務も「若者の定着と事業拡大への取組」と題して発表された。

第71回 全国植樹祭に出席

5月30日（日）三瓶山北の原においてコロナ禍のために1年延期された全国植樹祭が五月晴れのもと約2200人が集い盛大に厳かに開催された。大田市林友会会員も10名出席し、循環型林業の実現に向けた意欲を新たにした。



第7回 大田市林業祭の出店

令和2年11月7日（土）に大田市と大田市森林組合との共催で市民会館周辺において開催された。今回も丸太椅子、竹細工、木工遊び道具、樹木苗等出店し、市民の皆さんに林友会の活動に关心を持っていただいた。



今年度は大田市林友会にとって勇気づけられ記念すべき年となった。

林友会への入会を募集しています！

大田市林友会会長 和田 秀夫

つくってあそぼう!

木工体験 約30種類の中から選んでオリジナルの作品が作れます

教室・イベント開催しています。

団体でのご利用もできます

出張体験もできます

DIYはじめませんか!

BBQ 屋根つきバーベキューhausでバーベキューができます

注文品、製作いたします

ホームページ リニューアルしました! 三瓶木工館

入館料 無料

三瓶こもれびの広場 木工館
〒694-0002 島根県大田市山口町山口1638-1
TEL・FAX (0854) 86-0182
<https://sanbe-mokkowan.amebaownd.com/>

ブログも やっています!